

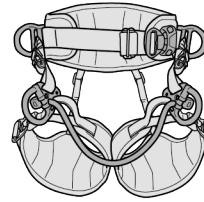
SEQUOIA

CE 0082

EAC TPTC019/2011

EN 358: 2018
EN 813: 2008

Arborist seat harness
Harnais cuissard d'élagage



⚠ WARNING / ATTENTION

Activities involving the use of this equipment are inherently dangerous. You are responsible for your own actions and decisions.

Before using this equipment, you must:

- Read and understand all Instructions for Use.
- Get specific training in its proper use.
- Become acquainted with its capabilities and limitations.
- Understand and accept the risks involved.



FAILURE TO HEED ANY OF THESE WARNINGS MAY RESULT IN SEVERE INJURY OR DEATH.

Les activités impliquant l'utilisation de cet équipement sont par nature dangereuses. Vous êtes responsable de vos actes, de vos décisions et de votre sécurité.

Avant d'utiliser cet équipement, vous devez :

- Lire et comprendre toutes les instructions d'utilisation.
- Vous former spécifiquement à l'utilisation de cet équipement.
- Vous familiariser avec votre équipement, apprendre à connaître ses performances et ses limites.
- Comprendre et accepter les risques induits.



LE NON-RESPECT D'UN SEUL DE CES AVERTISSEMENTS PEUT ÊTRE LA CAUSE DE BLESSURES GRAVES OU MORTELLES.

PETZL.COM



Latest version
Dernière version



Other languages
Autres langues



Technical tips
Conseils techniques



PPE checking
Fiche de contrôle EPI

Warning symbols
Panneaux d'alertes



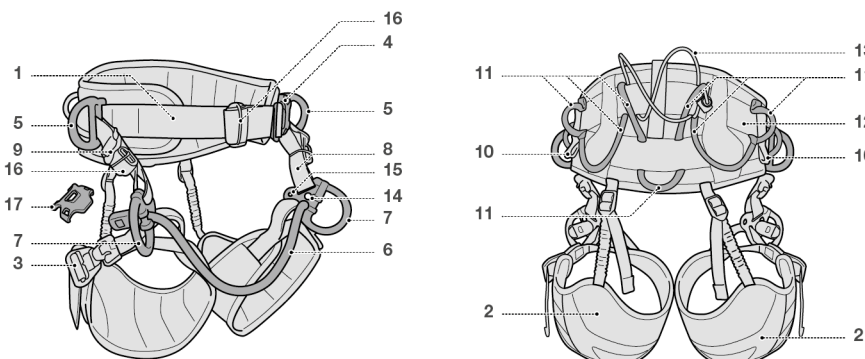
PETZL
FR-38920 Crolles
Cidex 105A
PETZL.COM
ISO 9001
© Petzl



Sustaining our Community
Au service de la Communauté
FONDATION-PETZL.ORG

1. Field of application (text part) Champ d'application (partie texte)

2. Nomenclature Nomenclature



3. Inspection, points to verify Contrôle, points à vérifier



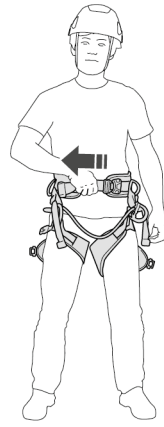
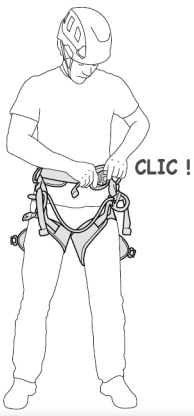
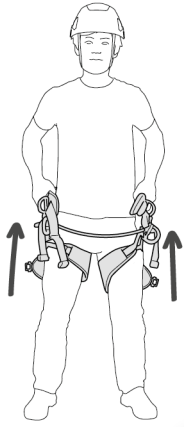
PPE checking
Vérification EPI
PETZL.COM



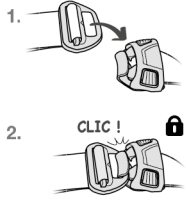
4. Compatibility (text part) Compatibilité (partie texte)

5. How to put the harness on
Mise en place du harnais

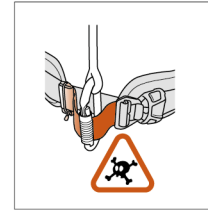
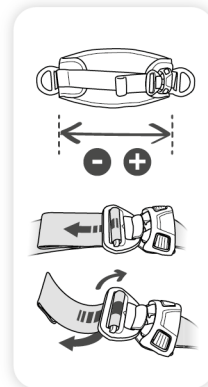
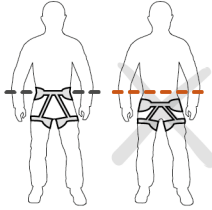
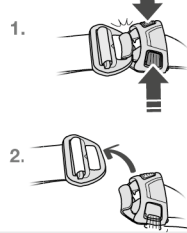
a. Belt waist / Ceinture



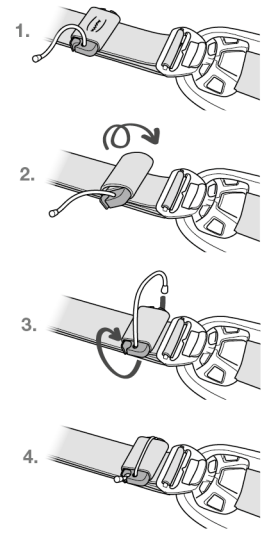
Close / Fermer



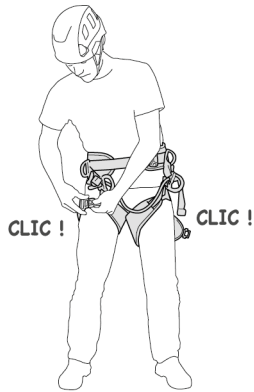
Open / Ouvrir



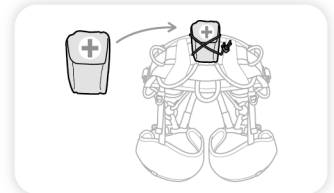
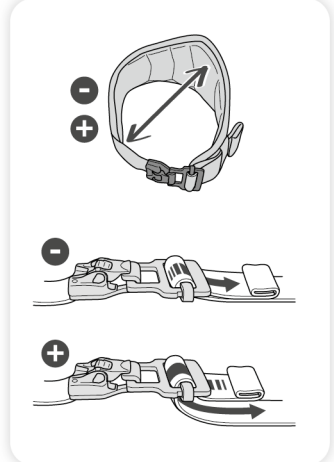
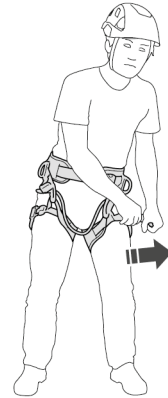
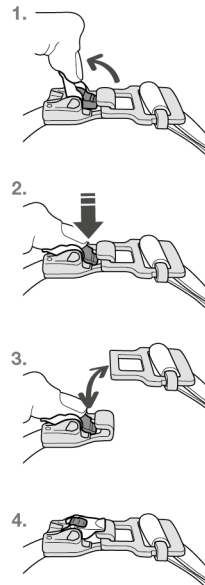
Webbing stowage
Rangement des sangles



b. Leg loops / Cuisses

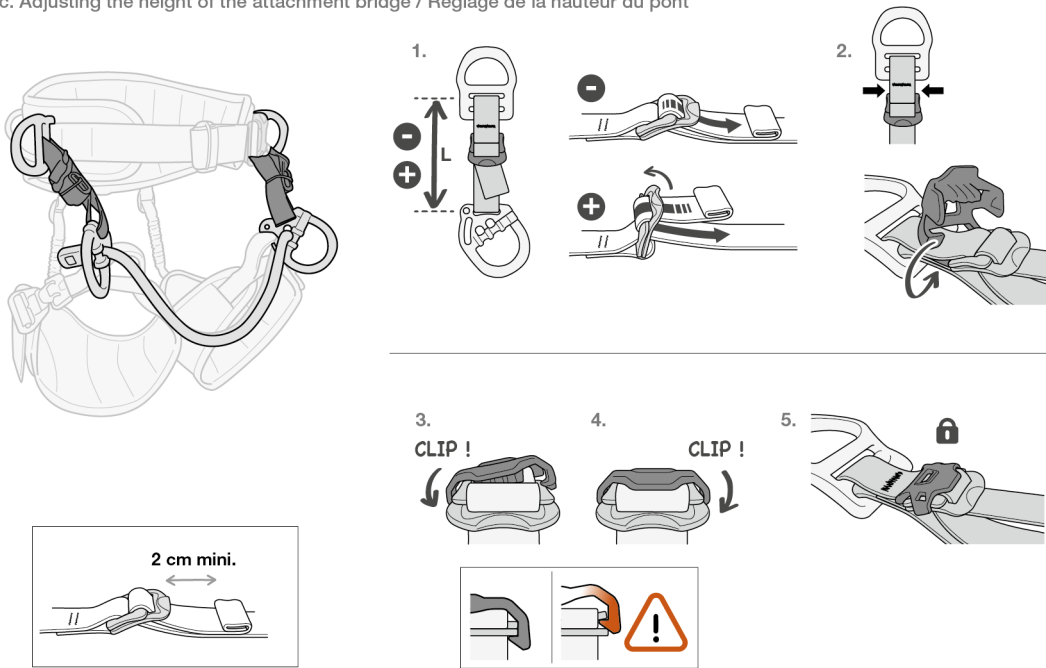


Open - Close
Ouvrir - Fermer

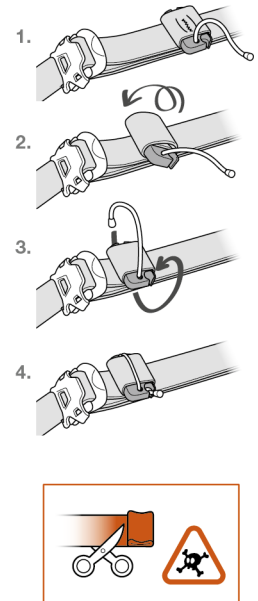


5. How to put the harness on / Mise en place du harnais

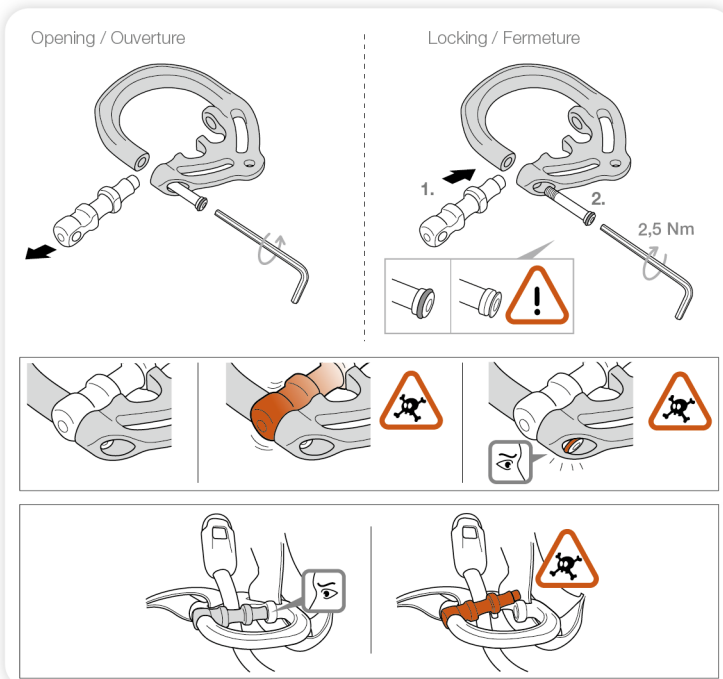
c. Adjusting the height of the attachment bridge / Réglage de la hauteur du pont

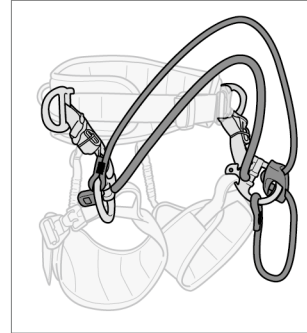
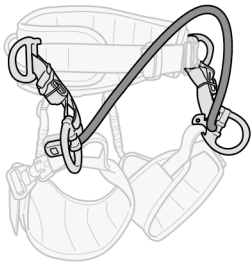
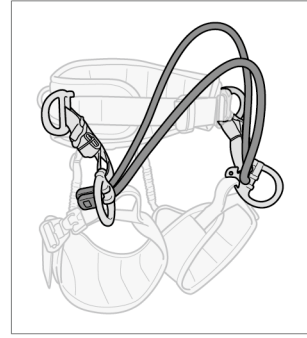
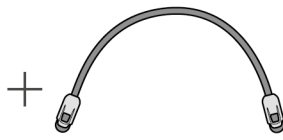
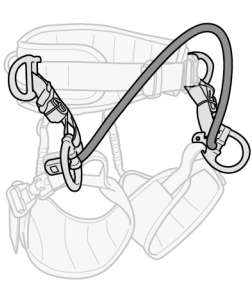


Webbing stowage / Rangement des sangles



d. Installing the attachment bridges / Mise en place des ponts d'attache





 Pont réglable

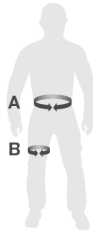
Spare parts & accessories
Pièces détachées et accessoires

Attachment bridge S
Pont d'attache S
C069CA00

Attachment bridge M
Pont d'attache M
C069CA01

Attachment bridge L
Pont d'attache L
C069CA02

Adjustable attachment bridge
SEQUOIA / SEQUOIA SRT
Pont d'attache réglable
SEQUOIA / SEQUOIA SRT
C69R



Size 0 - Taille 0

- A 65 - 80 cm
25 - 31 inch
- B 47 - 62 cm
18 - 24 inch

Size 1 - Taille 1

- A 70 - 93 cm
27 - 36 inch
- B 47 - 62 cm
18 - 24 inch

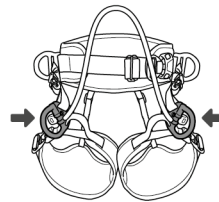
Size 2 - Taille 2

- A 83 - 120 cm
32 - 47 inch
- B 50 - 65 cm
19 - 25 inch

6. EN 358: 2018 harness for work positioning and restraint
Harnais de maintien au travail et retenue EN 358 : 2018

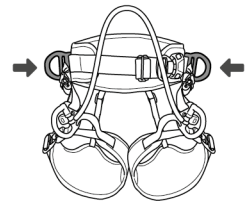
6A.

EN 358: 2018



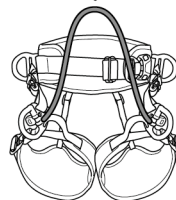
6B.

EN 358: 2018

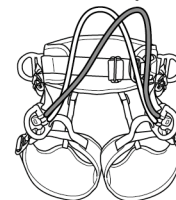


7. Seat harness EN 813: 2008
Harnais cuissard EN 813 : 2008

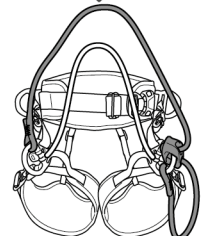
EN 813: 2008



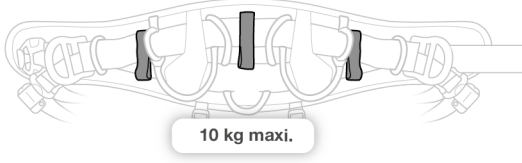
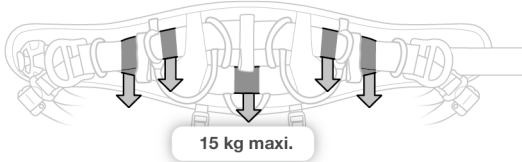
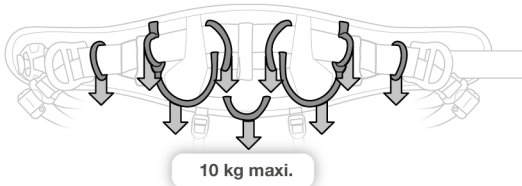
EN 813: 2008



EN 813: 2008



8. Equipment loops
Porte-matériels



9. Additional information
Informations complémentaires

A. Lifetime / Durée de vie

Serial n° / n° de série
 XXX XX XXXX + 10 years ans

B. Markings
Marquage



C. Acceptable T°
T° tolérées

+ 50°C / + 122°F
- 30°C / - 22°F

D. Precautions for use / Précautions d'usage



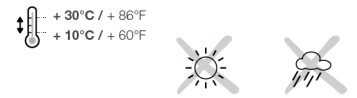
E. Cleaning - Disinfection / Nettoyage - Désinfection



F. Drying / Séchage



G. Storage - Transport
Stockage - transport



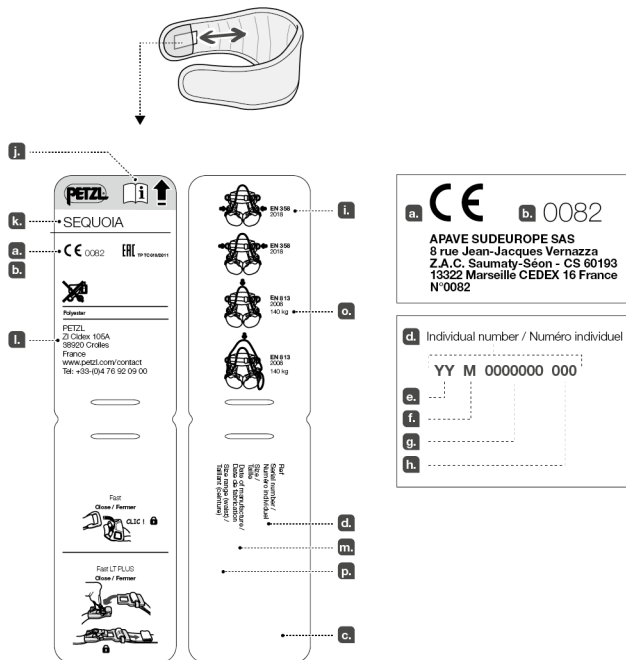
H. Modifications - Repairs
Modifications - Réparations



I. FAQ - Contact
Questions - Contact



Traceability and markings / Traçabilité et marquage



本書では、製品の正しい使用方法を説明しています。技術や使用方法については、いくつかの例のみを掲載しています。
製品の使用に関連する危険については、警告のマークが付いています。ただし、製品の使用に関連する危険の全てをここに網羅することはできません。最新の情報や、その他の補足情報等は Petzl.com で参照できますので、定期的に確認してください。
警告および注意事項に留意し、製品を正しく使用する事は、ユーザーの責任です。本製品の誤った使用は危険を増加させます。疑問点や不明な点は (株) アルテリア (TEL 04-2968-3733) にご相談ください。

1.用途

本製品は墜落からの保護を目的として使用する個人保護用具 (PPE) です。
ツリーケア用のシットハーネス、ワークポジショニング及びレストレイン用ベルトです。
最大使用荷重: 140 kg
本製品の限界を超えるような使用をしないでください。また、本来の用途以外での使用はしないでください。

責任

警告
この製品を使用する活動には危険が伴います。
ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保についてその責任を負うこととします。

使用する前に必ず:
- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください
- この製品の機能とその限界について理解してください
- この製品を使用する活動に伴う危険について理解してください
これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。
この製品は使用方法を熟知している責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用してください。

ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保について責任を負い、またそれによって生じる結果についても責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合、また取扱説明書の内容を理解できない場合は、この製品を使用しないでください。

2.各部の名称

(1) ウエストベルトストラップ、(2) レッグループ、(3) FAST LT PLUS オートマチックバックル、(4) FAST オートマチックバックル、(5) 側部アタッチメントポイント、(6) アタッチメントブリッジ、(7) ゲート付アタッチメントポイント、(8) ブリッジ高さ調節用ストラップ、(9) ブリッジ高さ調節用 DOUBLEBACK バックル、(10) チェーンソーホルダー、(11) ギアグループ、(12) ツールホルダー用スロット、(13) ファーストエイドキット取付用ゴム紐、(14) 補助アタッチメントブリッジ用アタッチメントホール、(15) シート用アタッチメントホール、(16) ストラップ収納用ワインダー、(17) バックル用ロック
主な素材:
ストラップ: ポリエステル
調節バックル: スチール
アタッチメントポイント: アルミニウム合金

3.点検のポイント

器具の状態は、ユーザーの安全に大きく関係します。
ベルトは、十分な知識を持つ適任者による詳細点検を、少なくとも 12 ヶ月ごとに行うことをお勧めします (国や地域における法規や、使用状態によっても変わります)。警告: 使用頻度によっては、より頻繁に個人保護用具 (PPE) を点検する必要があります。Petzl.com で説明されている方法に従って点検してください。個人保護用具 (PPE) の点検結果を点検フォームに記録してください: 種類、モデル、製造者の連絡先、個別番号、製造日、購入日、初回使用時の日付、次回点検予定日、問題点、コメント、点検者の名前および署名。

毎回、使用前に

ウエストベルトおよびレッグループのウェビング、特にアタッチメントポイント部分、調節バックル部分、および縫製部分を点検してください。使用による切れ目や磨耗、熱や化学物質等による損傷がないことを確認してください。縫製部分が切れたりゆるんだりしていないことを特に注意して確認してください。
FAST バックルおよび FAST LT PLUS バックルが正常に機能することを確認してください。ゲート付アタッチメントポイントの本体、スベーター、スクリーがしっかりと締まっていることを確認してください。
アタッチメントブリッジの状態を確認してください: ロープに切れ目、熱による損傷、繊維のほつれや損傷、毛羽立ち、化学薬品との接触による損傷等がないことを確認してください。

使用中の注意点

この製品および併用する器具 (連結している場合は連結部を含む) に常に注意を払い、状態を確認してください。全ての構成器具が正しくセットされていることを確認してください。調節バックルの状態を常に確認してください。
オートマチックバックルがロックされていることを常に確認してください。何かに押し付けられたりこすられたりすることによって、バックルが損傷したり、ロックが解除されたりしないように注意してください。

4.適合性

この製品がシステムの中のその他の器具と併用できることを確認してください (併用できる = 相互の機能を妨げない)。
本製品と併用する器具は、使用する国における最新の規格に適合していなければなりません (例: ヨーロッパにおけるコネクターの規格 EN 362)。

5.ハーネスの装着および調節方法

- 余分なストラップは必ず折って平らにした状態でリテイナーにしまおうか、ワインダーに巻き付けて収納してください
- FAST LT PLUS バックルの機能を妨げる可能性があるため、小石、砂、衣服等が挟まらないように注意してください。しっかりとロックしていることを確認して下さい。

5a.5b.調節の確認

墜落の際に怪我をする危険を低減するため、ハーネスは体にぴったりとフィットするよう調節してください。
安全な場所で、ハーネスが正しくフィットし、使用目的に見合う快適性が得られることを必ず確認してください。ハーネスを装着した状態で動いたり、装備を全て装着した状態で各アタッチメントポイントから吊り下がり、適切に調節されていることを確認してください。

5c.シートの調節

ブリッジ高さ調節用 DOUBLEBACK バックルを使用し、バックル用ロックでロックしてください。

5d.アタッチメントブリッジ

取り付け作業は、スベーターやスクリーを紛失することのない場所で行ってください。スクリーに O リングが付いていることを確認してください。この O リングは、スクリーが適切に締められていない場合に、スクリーがゆるむのを抑える働きをします。O リングが付いていない場合は、(株) アルテリアにご相談ください。
スクリーをしっかりと締め、スベーターにゆるみがないことを確認してください。スクリーが完全に締められていない状態では、ゲート付アタッチメントポイントは安全ではありません。

6.レストレイン及びワークポジショニング用ベルト EN 358:2018

これらのアタッチメントポイントは、吊り下がった状態で体を支えて作業位置で安定した体勢をとる (ワークポジショニング)、または墜落の可能性のある場所にユーザーが侵入できないよう行動範囲を制限する (レストレイン) ために使用します。
ユーザーがベルトで宙吊りになる、または、動きの取れない状態になる危険性が予測される際には、ワークポジショニング用ベルトを使用しないでください。ワークポジショニングの際は、支点がユーザーの腰の高さより上になるようにしてください。
これらのアタッチメントポイントは、フォールアレストの目的で使用することはできません。状況に応じて、ワークポジショニングやレストレインシステムに加えて、共同の確保システム (手すり、安全ネット等) や個人用のフォールアレストシステムを併用する必要があります。
ベルトは工具および器具を含めた重さが 150 kg までの 1 人のユーザー用として認証を受けています。

6a.ゲート付アタッチメントポイント

2 つのゲート付アタッチメントポイントは、必ずセットで使用してください (U 字吊り等)。

6b.側部アタッチメントポイント

2 つの側部のアタッチメントポイントは、必ずセットで使用してください (U 字吊り等)。

7.EN 813: 2008 シットハーネス

ロープアクセスおよびワークポジショニング用にデザインされています。
アタッチメントブリッジは、下降器、ワークポジショニング用ランヤードまたはプログレッション用ランヤードの接続に使用してください。
このアタッチメントポイントはフォールアレストの目的には適していません。

8.ギアグループ

ギアグループは用具を携行/整理する目的でのみ使用してください。
警告、危険: ギアグループは、ヒレ、懸垂下降、ロープの連結、自己確保には絶対に使用しないでください。

9.補足情報

本製品は個人保護用具に関する規則 (EU) 2016/425 に適合しています。EU 適合宣言書は Petzl.com で確認できます。
- 高弾性ポリエチレンの融点 (140°C) は、ナイロンやポリエステルと比較して低いという特徴があります。
- ユーザーは、この製品の使用中に問題が生じた際にすみやかに対処できるよう、レスキュープランとそれに必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります。
- システム用のアンカーは、ユーザーの体より上にとるようにしてください。アンカーは、最低でも 12 kN の強度を持ち、EN 795 の要求事項を満たしていなければなりません
- フォールアレストシステムでは、墜落した際に地面や障害物に衝突することがないように、毎回使用前に十分なクリアランスがユーザーの下に確保されていることを確認する必要があります
- 墜落距離を短くし、危険を少なくするため、アンカーが適切な位置に設置されていることを確認してください
- フォールアレストシステムで身体をサポートに使用できるのは、フォールアレストハーネスのみです
- 複数の器具を同時に使用する場合、1 つの器具の安全性が、別の器具の使用によって損なわれることがあります
- 警告: 製品がざらざらした箇所や尖った箇所ですすれないように注意してください
- ユーザーは、高所での活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。警告: ハーネスを着用して動きの取れない状態のまま吊り下げられると、重度の傷害や死に至る危険があります
- 併用する全ての用具の取扱説明書をよく読み、理解してください
- 取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。また、取扱説明書は製品が使用される国の言語に訳されていない場合があります
- 製品に記されたマーキングが読めなくならないように注意してください

廃棄基準:

警告: 極めて異例な状況においては、1 回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります (劣悪な使用環境、海に近い環境での使用、鋭利な角との接触、極端な高 / 低温下での使用や保管、化学薬品との接触等)。
以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください:
- プラスチック製品または繊維製品で、製造日から 10 年以上経過した
- 大きな墜落を止めた、あるいは非常に大きな荷重がかかった
- 点検において使用不可と判断された。製品の状態に疑問がある
- 完全な使用履歴が分からない
- 該当する規格や法律の変更、新しい技術の発達、また他の器具との併用に適さない等の理由で、使用には適さないと判断された
このような製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。

アイコン:

A.耐用年数: 10 年 - B.マーキング - C.使用温度 - D.使用上の注意 - E.クリーニング/消毒 - F.乾燥 - G.保管/持ち運び - H.メンテナンス - I.改造/修理 (パーツの交換を除き、ベルトの施設外での製品の改造および修理を禁じます) - J.問い合わせ

3 年保証

原材料および製造過程における欠陥に対して適用されます。以下の場合には保証の対象外とします: 通常の磨耗や傷、酸化、改造や改造、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷。不適切または誤った使用方法による故障。

警告のマーク

1.重傷または死につながるおそれがあります。2.事故や怪我につながる危険性があります。3.製品の機能や性能に関する重要な情報です。4.してはいけない内容です。

トレーサビリティとマーキング

a.個人保護用具の規格の要求事項に適合。EU 型式検定を行った公認認証機関 - b.この個人保護用具の製造を監査する公認機関の ID 番号 - c.トレーサビリティ: データマトリクスコード - d.個別番号 - e.製造年 - f.製造月 - g.ロット番号 - h.個体識別番号 - i.規格 - j.取扱説明書をよく読んでください - k.モデル名 - l.製造者住所 - m.製造日 (月 / 年) - o.使用荷重 - p.サイズ

본 설명서는 장비를 정확하게 사용하는 방법을 설명한다. 특정 기술 및 사용 방법만을 소개한다.
 사용자의 장비 사용과 관련된 잠재적인 위험에 대한 정보를 전달하나 모든 것을 설명하는 것은 불가능하다. 최신 정보 및 추가 정보는 Petzl.com을 확인한다.
 각각의 경고 내용 확인 및 정확한 장비 사용은 사용자에게 책임이 있다. 장비의 오용은 추가적인 위험을 야기할 수 있다. 본 설명서를 이해하는데 어려운 점이나 의문점이 있으면 (주)안나푸르나로 연락한다.

1. 적용 분야

추락 보호의 용도로 사용되는 개인 보호 장비 (PPE).
 시트 안전벨트, 작업 위치 확보 및 수목 관리용 제한 벨트.
 공식적인 최대 하중: 140 kg.
 본 제품은 자체 강도 이상으로 힘을 가해서는 절대 안되며 제작 용도 이외의 다른 목적으로 사용되어서는 안 된다.

책임

주의사항
이 장비의 사용과 관련된 활동은 위험성이 내재되어 있다.
자신의 행동이나 결정, 그리고 안전에 대한 책임은 사용자에게 있다.

이 장비를 사용하기 전에, 반드시 알아야 할 사항:
 - 사용에 관한 모든 설명서를 읽고 이해하기.
 - 장비의 적절한 사용을 위한 구체적인 훈련 받기.
 - 장비의 사용법과 사용 한도에 대해 숙지하고 친숙해지기.
 - 관련된 위험을 이해하고 숙지하기.

이런 경고를 유념하지 않으면 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있다.

본 장비는 전문가와 책임질 수 있는 사람만이 사용할 수 있고, 전문가에 의해 직접적으로 눈으로 볼 수 있는 통솔 아래 사용되어야 한다.

행동이나 결정, 그리고 안전에 대한 책임은 사용자에게 있으며 결과물에 대해 예측할 수 있어야 한다. 모든 위험을 책임질 능력이 없거나 그런 위치에 있지 않다면, 그리고 사용 설명서를 충분히 이해하지 못했다면 본 장비를 사용하지 않는다.

2. 부분 명칭

(1) 허리벨트 스트랩, (2) 다리 고리, (3) FAST LT PLUS 자동 버클, (4) FAST 자동 버클, (5) 측면 연결 지점, (6) 연결 브릿지, (7) 게이트 연결 지점, (8) 브릿지 높이 조절 스트랩, (9) 브릿지 높이 조절용 DOUBLEBACK 버클, (10) 체인통 홈, (11) 장비 고리, (12) 트 캐리어용 슬롯, (13) 금급 키트용 신축 밴드, (14) 추가 연결 브릿지용 연결 구멍, (15) 시트용 연결 구멍, (16) 여분 스트랩 윈드, (17) 버클 잠금.

주요 재질:
 스트랩: 폴리에스터.
 조절 버클: 스틸.
 연결 지점: 알루미늄 합금.

3. 검사 및 확인사항

사용자의 안전은 장비의 상태와 연관성이 있다. Petzl은 적어도 일년에 한 번 이상 전문가의 세부 검사를 받을 것을 권장한다 (사용 국가의 현재 규정과 사용자의 사용 환경에 따라). 경고: 사용 강도에 따라 PPE를 더 자주 검사할 수 있다. 웹사이트 Petzl.com에 설명된 절차를 따른다. PPE 장비 서식에 유형, 모델, 제조자 정보, 일련번호 또는 개별 번호, 제조일, 구매일, 최초 사용일, 검사 내용, 문제점, 검사관의 이름 및 서명 등의 PPE 검사 결과표를 기록한다.

매번 사용 전

허리벨트와 다리 고리 스트랩의 상태, 특히 연결 지점, 조절 버클 및 안전 박음질을 점검한다.
 절단, 마모, 사용에 따른 손상이나 열이나 화학제품 등으로 인한 손상된 부분이 있는지 확인한다. 특히 박음질된 실이 끊기거나 느슨해진 부분이 있는지 유심히 관찰한다.
 FAST 및 FAST LT PLUS 버클 기능이 잘 작동하는지 확인한다.
 게이트 연결 지점을 확인한다: 몸체, 스페이서, 나사가 안전하게 잘 잠겼는지 확인한다.
 연결 브릿지의 상태를 확인한다: 로프에 절단, 그물림, 마모된 가닥, 보풀 부위 또는 화학 물질의 흔적이 있는지 확인한다.

제품 사용 도중

제품의 상태와 장비에 연결된 다른 장비와의 연결 부분을 정기적으로 검사하는 것이 매우 중요하다. 장비에 연결된 모든 제품들이 잘 연결되어 정확한 위치에 놓여 있는지 확인한다.
 조절 버클을 정기적으로 점검한다.
 자동 버클이 잠겼는지 정기적으로 점검한다. 버클이 손상되거나 잠금이 해제될 수 있는 압력 또는 마찰을 피한다.

4. 호환성

본 제품이 사용시 다른 장비와 호환 되는지 확인한다 (호환이 된다 = 순기능적 상호작용).
 본 안전벨트와 함께 사용되는 장비는 사용 국가의 현재 기준에 부합되어야 한다(예, EN 362 카라비너).

5. 안전벨트 설치

- 여분 스트랩 (평평히 접힘)이 고정 커피에 올바르게 보관되었는지 또는 제공된 윈드에 잘 감았는지 확인한다.
 - FAST LT PLUS 버클의 작동을 방해할 수 있는 이물질이 끼이지 않도록 조심한다 (예, 자갈, 모래, 옷...). 올바르게 고정되었는지 확인한다.

5a. 5b. 조절 및 매달리기 실험

추락이 발생할 경우를 대비하여 부상을 줄이기 위해 안전벨트를 꼭 맞게 조절해야 한다.
 안전한 환경에서 사용자는 안전벨트가 몸에 적절하게 착용되었는지 그리고 충분한 편안함을 제공하는지 확인하기 위해서는, 개인 장비와 함께 각 연결 지점으로부터 안전벨트를 착용한채로 이리저리 움직여 보거나 매달려 본 후 적절하게 조절해야 한다.

5c. 조절 및 앉은 자세

브릿지 높이 조절을 위해 DOUBLEBACK 버클을 사용한 후, 버클 잠금 장치로 잠근다.

5d. 연결 브릿지

스페이서 또는 나사를 분실하지 않도록 적절한 위치에 고정한다. 나사에 O-링이 있는지 확인한다. O-링은 나사를 제대로 조이지 않았을 때 나사가 풀어지는 것을 방지한다. 만일 O-링이 분실되면 (주)안나푸르나로 연락한다.

나사를 잘 조이고 스페이서가 움직이지 않는지 확인한다. 게이트 연결 지점은 나사가 완벽하게 조여진 상태에서만 안전을 보장한다.

6. 제한 및 작업 위치 확보용 벨트 EN 358: 2018

이 연결 지점은 사용자를 작업 현장에 유지시키거나 작업자가 추락이 가능한 곳으로 접근하는 것을 예방하기 위해 제작되었다. 사용자가 벨트에 매달려 있거나 제어되지 않은 장력에 노출될 위험이 있는 경우에는 작업 위치 확보용 벨트를 사용하지 않는다. 작업 위치 확보를 위해, 허리 높이 또는 그 위에 있는

앵커 포인트를 사용한다. 본 연결 지점은 추락 방지용으로 제작된 것이 아님을 명시한다. 작업 위치 확보 또는 제한 시스템을 집단 또는 개인 추락 제동 시스템으로 보완해야 할 수도 있다. 허리벨트는 도구 및 장비를 포함한 1명의 사용자를 위해 최대 총 중량이 150kg까지 허용된다.

6a. 게이트 연결 지점

두 개의 게이트 연결 지점은 반드시 항상 함께 사용되어야 한다.

6b. 허리벨트 측면 연결 지점

두 개의 측면 연결 지점은 반드시 항상 함께 사용되어야 한다.

7. EN 813:2008 시트 안전벨트

로프에서의 진행 및 작업 위치 확보용으로 제작되었다. 연결 브릿지를 사용하여 하강기, 위치 확보 랜야드 또는 진행 랜야드에 부착한다. 이 연결 지점은 추락 방지용으로 적합하지 않다.

8. 장비 고리

장비 고리는 반드시 장비용으로만 사용되어야 한다. 경고 - 위험: 절대 장비 고리를 확보용, 하강용, 확보 설치 길이, 또는 다른 사람을 확보할 때 사용하지 않는다.

9. 추가 정보

본 제품은 개인 보호 장비에 관한 규정 (EU) 2016/425 의 필수 요건에 부합한다. EU 표준 적합성 선언서는 Petzl.com에서 확인 가능하다.
 - 강도 폴리에틸렌의 녹는점 (140° C)은 나일론 및 폴리에스터보다 낮다.
 - 장비 사용 도중에 유연히 부딪치게 될 위기에 대비하여, 반드시 신속하게 이행할 수 있는 구조 계획과 방법을 가지고 있어야 한다.
 - 장치의 확보 지점은 사용자 위치보다 위에 설치되어야 하고, 반드시 EN 795 규정의 요건을 충족해야 한다 (최소 강도 12 kN).
 - 추락 제동 시스템에서, 매번 사용 전 지면에 충돌하거나 추락 시 방해물을 피하기 위해 사용자 아래로 필요한 이격 거리를 확인하는 것은 필수이다.
 - 위험 및 추락 높이를 제한하기 위해 확보 지점이 정확히 위치하고 있는지 확인한다.
 - 추락 제동 안전벨트는 추락 제동 시스템에서 사용자의 신체를 지탱하는 장비로만 사용된다.
 - 여러 개의 장비를 함께 사용할 때 한 가지 장비의 안전 성능이 다른 장비의 작동과 연관되어 있다면 위험한 상황을 불러올 수 있다.
 - 경고: 장비가 마모성 환경 또는 날카로운 표면에 마찰되지 않도록 주의한다.
 - 사용자는 고소 활동 시 신체적 문제가 없어야 한다. 경고: 안전벨트에서 자력으로 행동할 수 없는 상태로 매달리는 것은 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있다.
 - 이 제품과 함께 사용되는 각 장비의 사용 설명서에 반드시 따른다.
 - 본 제품의 사용설명서는 장비가 사용되는 국가의 언어로 제공되어야 한다.
 - 제품의 마킹은 알아볼 수 있는 상태여야 한다.

장비 폐기 시점:

경고: 제품의 수명을 제품의 형태, 사용 강도 및 사용 환경에 따라 단 한번의 사용으로도 줄여줄 수도 있다 (거친 환경, 고소 환경, 날카로운 모서리, 극한의 기온, 화학 제품 등). 다음과 같은 상태에서는 제품 사용을 중단한다:
 - 플라스틱이나 섬유 재질의 장비가 최소 10 년 사용되었을 경우.
 - 심한 추락이나 하중을 받은 적이 있는 경우.
 - 검사에 통과하지 못한 경우. 장비의 보전 상태가 의심되는 경우.
 - 장비에 대한 기록을 전혀 모를 경우.
 - 적용 규정, 기준, 기술의 변화 또는 다른 장비와 호환되지 않는 경우 등.
 이러한 장비가 다시 사용되는 일이 없도록 폐기한다.

제품 참조:

A. 수명: 10 년 - B. 마킹 - C. 허용 온도 - D. 사용 주의사항 - E. 세탁/살균 - F. 건조 - G. 보관/운반 - H. 제품관리 - I. 수리/수선 (페ض 시설 외부에서는 부품 교환을 제외한 수리 금지) - J. 문의사항/연락

3년간 보증

원자재 또는 제조상의 결함에 대해 3년간의 보증 기간을 갖는다. 제외: 일반적인 마모 및 긁힘, 산화, 제품 변형 및 개조, 부적절한 보관, 올바르게 사용하지 않음, 사용상 무주의, 제작 용도 이외의 사용 등.

경고 기호

1. 심각한 부상 또는 사망의 갑작스런 위험이 존재하는 상황. 2. 사고 또는 부상의 잠재적인 위험에 노출. 3. 사용자의 장비의 성능 및 작업 수행에 대한 중요한 정보. 4. 장비 비호환성.

추적 가능성과 제품 번호

a. PPE 규정의 요구 사항을 충족한다. EU 유형 시험 수행 기관 - b. 본 PPE의 생산 관리를 수행하는 인증 기관의 번호 - c. 추적 가능성: 데이터 매트릭스 - d. 일련 번호 - e. 제조 년도 - f. 제조일 - g. 배치 번호 - h. 개별 식별번호 - i. 기준 - j. 사용 설명서를 주의 깊게 읽는다 - k. 모델 식별 - l. 제조업체 주소 - m. 제조일 (월/년) - o. 공칭 하중 - p. 사이즈

คู่มือการใช้งานนี้ อธิบายให้ทราบถึงวิธีการใช้อุปกรณ์อย่างถูกต้อง เฉพาะข้อมูลทางเทคนิคและการใช้งานบางอย่างเท่านั้นที่ได้อธิบายไว้ เครื่องหมายคำเตือนโดยบอกให้คุณทราบถึงอันตรายบางส่วนที่อาจเกิดขึ้นจากการใช้งานของอุปกรณ์ แต่ในบางโอกาสทั้งหมด ควรเช็คที่ Petzl.com เพื่อหาข้อมูลเพิ่มเติมล่าสุด

เป็นความรับผิดชอบของคุณในการระมัดระวังองค์ประกอบและการใช้อุปกรณ์อย่างถูกต้อง ข้อผิดพลาดในการใช้อุปกรณ์จะทำให้เกิดอันตราย คิดเอง หรือตัวแทนจำหน่ายไม่มีข้อสงสัย หรือไม่เข้าใจขอความในคู่มือนี้

1. ส่วนที่เกี่ยวข้องกัน

อุปกรณ์ป้องกันส่วนบุคคล (PPE) ใช้สำหรับป้องกันการตก สาขรค์สะโพก เพื่อตำแหน่งการทำงาน และสายรัดเอวเพื่อป้องกันการลื่นไถลสำหรับงาน อุเลดนม ใบ

อาการรุนแรงสูงสุด 140กก

อุปกรณ์นี้จะต้องไม่ใช้บนน้ำหนักเกินกว่าที่ระบุไว้หรือไม่นำไปใช้ในวัตถุประสงค์อย่างอื่นนอกเหนือจากที่ได้ถูกออกแบบมา

ความปลอดภัยขอ

- คำเตือน**
- กิจกรรมที่เกี่ยวข้องกับการใช้อุปกรณ์นี้ เป็นสิ่งที่เป็นอันตราย ผู้ใช้ควรมีความรู้ระดับชำนาญการกระทำการตัดสินใจและความปลอดภัย**
- ก่อนการใช้อุปกรณ์นี้ จะต้อง
 - อ่านและทำความเข้าใจคู่มือการใช้งาน
 - การฝึกฝน โดยเฉพาะเพื่อการใช้งานที่ถูกต้อง
 - ทักษะความคุ้นเคยกับความสามารถและข้อจำกัดในการใช้งานของมัน
 - เข้าใจและยอมรับความเสี่ยงที่เกี่ยวข้อง

การขาดความระมัดระวังและละเลยต่อข้อมูลนี้อาจมีผลให้เกิดการบาดเจ็บสาหัสหรืออาจถึงแก่ชีวิต

อุปกรณ์นี้จะต้องถูกใช้งานโดยผู้ที่มีความสามารถเพียงพอและมีความรับผิดชอบหรือใช้ในสถานที่ที่อยู่ในความรับผิดชอบโดยตรงหรือควบคุมได้โดยผู้เชี่ยวชาญ เป็นความรับผิดชอบของผู้ใช้งานคือวิธีการใช้ การตัดสินใจ การความปลอดภัย และยอมรับในสิ่งที่เกิดขึ้นจากวิธีการนั้น ในการใช้อุปกรณ์นี้คุณอยู่ในความเสี่ยงหรือไม่อยู่ในสภาวะที่จะรับผิดชอบความเสี่ยงที่จะเกิดขึ้นหรือไม่เข้าใจขอความในคู่มือการใช้งาน

2. ชื่อของส่วนประกอบ

- (1) สายรัดรอบเอว
 - (2) หัวรัดขา
 - (3) FAST LT PLUS หัวเข็มขัดล๊อคอัตโนมัติ
 - (4) FAST หัวเข็มขัดล๊อคอัตโนมัติ
 - (5) จุดผูกยึดคานาง
 - (6) สายเชื่อมคอ
 - (7) ประจุดผูกยึด
 - (8) สายรัดเชื่อมต่อปรับขนาดคานางสูง
 - (9) DOUBLEBACK หัวเข็มขัดสำหรับสายเชื่อมต่อปรับขนาดคานางสูง
 - (10) หัวยึดโซ่ยึด
 - (11) ห่วงคล้องอุปกรณ์
 - (12) ของสำหรับสอดเก็บเครื่องมือ
 - (13) สายคาดอกยึดติดสำหรับชุดอุปกรณ์ปฐมพยาบาล
 - (14) รูสำหรับยึดติดสายเชื่อมต่อเพิ่ม
 - (15) รูสำหรับยึดติดที่นั่ง
 - (16) แทนที่สายรัดตัวบน
 - (17) ตัวล็อกหัวเข็มขัด
- วัสดุประกอบหลัก
- สายรัด โพลีเอสเตอร์
- หัวเข็มขัดปรับขนาด เหล็ก
- จุดเชื่อมต่อ อลูมิเนียมอัลลอยด์

3. การตรวจสอบ จุดตรวจสอบ

ความปลอดภัยของคุณขึ้นอยู่กับความสมบูรณ์ของอุปกรณ์ของคุณ

Petzl แนะนำให้ตรวจเช็ครายละเอียดของอุปกรณ์ โดยผู้เชี่ยวชาญ อย่างน้อยทุก 12 เดือน (ขึ้นอยู่กับข้อกำหนดกฎหมายของประเทศและสภาพการใช้งาน) คำเตือน การใช้งานอย่างรุนแรง อาจเป็นสาเหตุที่ทำให้จุดตรวจสอบการตรวจเช็คอุปกรณ์ PPE ความถี่มากขึ้น ทำตามขั้นตอนที่แสดงไว้ที่ Petzl.com บันทึกผลการตรวจเช็ค PPE ลงในแบบฟอร์มการตรวจเช็ค ชนิด รุ่น ข้อมูลของโรงงานผู้ผลิต หมายเลขลำดับการผลิต หรือหมายเลขกำกับอุปกรณ์ วันที่ของการผลิต วันที่สั่งซื้อ วันที่ใช้งานครั้งแรก กำหนดการตรวจเช็คครั้งต่อไป ปัญหาที่พบ ความคิดเห็น ชื่อของผู้ตรวจเช็คพร้อมลายเซ็น

ก่อนการใช้งานแต่ละครั้ง

ตรวจเช็คสภาพของสายรัดรอบเอวและสายของหัวรัดขา โดยเฉพาะที่จุดเชื่อมต่อ หัวเข็มขัดปรับขนาด และที่จุดยึดติดกัน

ตรวจสอบรอยฉีกขาด ขีดริบ การเสียดหากจากการใช้งาน จากความร้อน สัมผัสกับสารเคมี โดยเฉพาะอย่างยิ่งการตรวจรอยฉีกขาด หรือแตกหายหลุดยุบ

เช็คในแนวใบจาก ตัวล๊อค FAST และตัวล๊อค FAST LT PLUS ยังกงโรงงานได้ตามปกติ

ตรวจเช็คประจุดผูกยึด ที่ลำตัว ของวาง ความยืดหยุ่นของสาย

ตรวจเช็คสภาพของสายเชื่อมต่อ ในแนวโซ่ที่ไม่มีรอยขีด โหม เส้นค้ำหยดหลุดยุบ ส่วนที่หลุดเป็นขุยหรือมีร่องรอยเสียดหากจากสารเคมี ฯลฯ

ระหว่างการใช้งาน

เป็นเรื่องสำคัญอย่างยิ่งที่ต้องตรวจสอบสภาพของอุปกรณ์อยู่เป็นประจำ และการต่อเชื่อมอุปกรณ์เข้ากับอุปกรณ์ตัวอื่นในระบบ แนวใบจากชิ้นส่วนของอุปกรณ์อยู่ในตำแหน่งที่ถูกต้องกับชิ้นส่วนอื่น ห้ามตรวจเช็คหัวเข็มขัดปรับขนาดอยู่เสมอ

ตรวจเช็คอยู่เสมอว่าหัวเข็มขัดแบบอัตโนมัติล๊อคแล้ว หลีกเลี่ยงการกดทับ หรือการขีดต่อจากทำให้เสียดหา หรือเปิดล๊อคหัวเข็มขัด

4. ความเข้ากันได้

ตรวจเช็คว่าอุปกรณ์นี้ สามารถใช้งานเข้ากับ ใดค้กับอุปกรณ์อื่นในระบบที่เกี่ยวข้องกัน (เข้ากันได้คือ = ใช้งานควบกันได้โดยไม่มีขีด)

อุปกรณ์ที่นำมาใช้งานร่วมกับสายรัดสะโพก จะต้องสอดคล้องกับข้อกำหนดมาตรฐานที่เข้มงวดในแต่ละประเทศ (เช่น EN 362 มาตรฐานของตัวการโยนเบอร์)

5. การติดตั้งชุดสายรัดนิรภัย

- มันใจว่าได้หุ้มเก็บปลายส่วนเกินของสายรัด (folded mat) ไว้ในช่องเก็บ หรือพันรอบแทนที่ขึ้นมาแล้ว
- ระวังสิ่งแปลกปลอมที่อาจขัดขวางการทำงานของ FAST LT PLUS หัวเข็มขัด (เช่น ก้อนกรวด ทราย เสื้อผ้า) ตรวจเช็คว่าได้ติดตั้งอย่างถูกต้องแล้ว

5a. 5b. การปรับขนาดและทดสอบการขึ้นย้ง

ชุดสายรัดนิรภัยต้องปรับขนาดให้กระชับพอดีและให้หลวมสบายเพื่อช่วยลดอันตรายที่เกิดจากการบาดเจ็บกรณีที่มีการตก

ในสภาพแวดล้อมที่ปลอดภัย ต้องเคลื่อนไหวไปมาและห้อยหัวในสายรัดนิรภัยจากและจุดผูกยึด คายอุปกรณ์ เพื่อตรวจเช็คว่าสายรัดกระชับพอดี ให้ความรู้สึกสบายเหมาะสมตามจุดมุ่งหมายของแผนงาน และได้ปรับขนาดพอดีแล้ว

5c. การปรับตำแหน่งการนั่ง

ให้หัวเข็มขัด DOUBLEBACK สำหรับสายเชื่อมต่อปรับขนาดคานางสูง แล้วล๊อคสายตัวล๊อคแล้วหัวเข็มขัด

5d. การติดตั้งสายเชื่อมต่อ

ทำการติดตั้งในพื้นที่ที่เหมาะสม เพื่อหลีกเลี่ยงการสูญหายของสลักหรือสกรู แน่ใจว่ามี O-ring ติดอยู่บนสกรู O-ring ช่วยป้องกันการคลายตัวของสกรู ในกรณีที่ไม่ได้หมุนเกลียวความแรงหมุนที่ถูกต้อง ถ้า O-ring สูญหายไป ให้ติดตั้งแหวนบริกรหลังการชายของPetzl หรือผู้แทนจำหน่าย

หมุนสกรูให้แน่นหนาดี และตรวจเช็คว่ามีเกลียวออกจาสลัก ประจุดผูกยึดจะใช้งานอย่างปลอดภัยต่อเมื่อสกรูขันยึดติดแน่นดีแล้ว

6. EN 358:2018 สายรัดรอบเอวเพื่อตำแหน่งการทำงานและการเหนี่ยวรั้ง

จุดเชื่อมต่อนี้ถูกออกแบบมาเพื่อห้อยตัวผู้ใช้งานให้คงตำแหน่งในพื้นที่การทำงาน หรือเพื่อช่วยป้องกันมิให้ผู้ทำงานพลัดตกเมื่อเข้าไปในบริเวณที่อาจมีการตกเกิดขึ้นได้ ห้ามใช้สายรัดรอบเอวเพื่อตำแหน่งการทำงาน ตามองเห็นความเสี่ยงต่อการที่ผู้ใช้งานจะถูกห้อยตัว หรือเสี่ยงต่อการที่ไม่สามารถควบคุมการถูกดึงตึงบนสายรัดเอว สำหรับการตำแหน่งการทำงาน ให้ใช้จุดผูกยึดที่อยู่ในตำแหน่งดีวักบน หรืออยู่เหนือระดับของสะเวย

จุดผูกยึดเหล่านี้ไม่ได้ออกแบบมาเพื่อใช้ป้องกันการตก เป็นสิ่งจำเป็นที่จะเพิ่มเติมในตำแหน่งการทำงาน หรือระบบเหนี่ยวรั้ง คายการไว้รวมกันเป็นส่วนรวม หรือระบบป้องกันการตกส่วนบุคคล

สายรัดเอว ได้ออกแบบมาสำหรับผู้ใช้งาน รวมถึงอุปกรณ์การทำงานของเขาหรือ เธอ รวมน้ำหนักทั้งหมดไม่เกิน 150 กก

6a. ประจุดผูกยึด

ประจุดผูกยึดคานางสองข้าง จะต้องไว้รวมกันเสมอ

6b. จุดผูกยึดคานางสายรัดรอบเอว

จุดผูกยึดคานางทั้งสองจะคงจะไว้รวมกันเสมอ

7. มาตรฐาน EN 813:2008 สายรัดสะโพก

ออกแบบมาเพื่อการเคลื่อนไปจากงานบนเชือกและเพื่อตำแหน่งการทำงาน

ใช้สายรัดเชื่อมต่อติดอยู่กับตัวล็อก เชือกสั้นสุดชั้นรับการทำงาน หรือเชือกสั้นเพื่อการเคลื่อนไปจากงาน

จุดผูกยึดนี้ไม่เหมาะกับการใช้ในระบบขึงยั้งการตก

8. ห่วงคล้องอุปกรณ์

ห่วงคล้องอุปกรณ์ของใช้สำหรับอุปกรณ์เท่านั้น

คำเตือน อันตราย ห้ามใช้ห่วงคล้องอุปกรณ์เพื่อการคุมเชือก ไรด์ตัว การผูกเชือกเพื่อห้อยตัว หรือใช้เป็นจุดผูกยึดห้อยตัวคน

9. ข้อมูลเพิ่มเติม

- อุปกรณ์นี้ ได้ผลิตตามข้อกำหนดของบังคับ (EU) 2016/425 ในเรื่อง อุปกรณ์ป้องกันส่วนบุคคล EN รายละเอียดของรับรองมาตรฐาน สามารถหาดูได้ที่ Petzl.com
- ชุดหมอลมละลายของวัสดุที่มีส่วนประกอบของ โพลีเอทิลีนชนิดนิยมนิวแนนสูง (140° C) มีค่าต่ำกว่าวัสดุที่ทำจากไนลอน และ โพลีเอสเตอร์
- คุณจะต้องมีแผนการกู้ชีพและวิธีการทำได้อย่างรวดเร็วในกรณีที่ประสบความยุ่งยากขึ้นในขณะที่ใช้อุปกรณ์นี้
- จุดผูกยึดในระบบ จะต้องอยู่เหนือตำแหน่งของผู้ใช้งาน และห้ามตามข้อกำหนดของมาตรฐาน EN 795 (ความแข็งแรงตงโยนของกว่า 12 kN)
- ในระบบขึงยั้งการตกเป็นสิ่งสำคัญที่สุดที่จะต้องตรวจเช็คพื้นที่ว่างคานาของผู้ใช้งานก่อนการใช้งานทุกครั้ง เพื่อหลีกเลี่ยงการหล่นไปกระแทกกับพื้นหรือสิ่งกีดขวางในกรณีที่มีการตกเกิดขึ้น
- ต้องแนใบจาก จุดผูกยึดอยู่ในตำแหน่งที่ถูกต้องเพื่อลดความเสี่ยง และระยะทางของการตก
- สายรัดนิรภัยเป็นเพียงอุปกรณ์ชนิดเดียวที่ช่วยพยุงร่างกาย ในระบบขึงยั้งการตกเท่านั้น
- เมื่อใช้อุปกรณ์หลายชนิดร่วมกันอาจเกิดผลร้ายต่อความปลอดภัยในกรณีที่อุปกรณ์ชนิดอื่นจะถูกประสิทธิภาพลงคววส่วนประกอบเพื่อความปลอดภัยของอุปกรณ์ชนิดอื่น
- คำเตือน ต้องแนใบจากอุปกรณ์ไม่ถูกสัมผัสกับสารกัดกร่อน หรือพื้นผิวที่แหลมคม
- ผู้ใช้งานควรมีสภาพร่างกายแข็งแรง เหมาะกับกิจกรรมในที่สูง คำเตือน การห้อยตัวอยู่ในสายรัดสะโพกเป็นเวลานานอาจมีผลทำให้เกิดการบาดเจ็บสาหัส หรืออาจถึงแก่ชีวิต
- คู่มือการใช้งานของอุปกรณ์แต่ละชนิดที่ใช้เชื่อมต่อกับอุปกรณ์นี้ต้องปฏิบัติตามอย่างเคร่งครัด
- คู่มือการใช้งานต้องจัดหาให้กับผู้ใช้งานอุปกรณ์นี้ ในภาษาท้องถิ่นของประเทศที่อุปกรณ์นี้ถูกนำไปใช้งาน
- แนใบจากป้ายเครื่องหมายที่ติดบนอุปกรณ์สามารถอ่านได้ชัดเจน

ควรยกเลิกการใช้อุปกรณ์เมื่อไร

ขอควรระวัง ในกิจกรรมที่มีการโยย่างรุนแรงอาจทำให้อุปกรณ์ต้องถูกเลิกใช้ใหม่หลังจากการใช้งานที่ยอมรับแล้วทั้งนี้ ขึ้นอยู่กับชนิดของการใช้งานและสภาพแวดล้อมของการใช้ (สภาพที่แข็งแรง สถานที่ใกล้ทะเล ขอบมุมที่แหลมคม สภาพอากาศที่รุนแรง สารเคมี...)

- อุปกรณ์จะต้องเลิกใช้ เมื่อ
 - มีอายุเกินกว่า 10 ปี สำหรับผลิตภัณฑ์พลาสติก หรือสังเวย
 - ใดเคยมีการตกกระชากอย่างรุนแรง หรือ เกินขีดจำกัด
 - เมื่อไม่ผ่านการตรวจเช็คสภาพ เมื่อมีข้อสงสัยหรือไม่แน่ใจ
 - เมื่อไม่ทราบถึงประวัติการใช้งานมาก่อน
 - เมื่อลดกรร ลานี่ขยงการเปลี่ยนกฎเกณฑ์มาตรฐานเทคนิค หรือ ความเข้ากันได้กับอุปกรณ์อื่น

ทำลายอุปกรณ์เพื่อป้องกันการนำกลับมาใช้อีก

สัญลักษณ์

- A. อายุการใช้งาน 10 ปี - B. เครื่องหมาย - C. สภาพภูมิอากาศ ที่สามารถใช้งานได้ - D. ขอบระยะรั้งการใช้งาน - E. การที่ความสะอาด/เข้าเี่ยวโรค - F. ที่ให้แผน - G. การเก็บรักษาการขนส่ง - H. การบำรุงรักษา - I. การคัดแปลงเพิ่มเติมการซ่อมแซม (ในอนุญาตให้ทำภายนอกโรงงานของ Petzl ยกเว้นส่วนที่สามารถใช้ทดแทนได้) - J. คำถาม/ติดต่อ

อุปกรณ์มีการรับประกันเป็นเวลา 3 ปี

เกี่ยวกับวัสดุสึกหรือความบกพร่องจากการผลิต ข้อยกเว้นจากการรับประกัน การชำระคืนหรือจากการใช้งานตามปกติ ปฏิกริยาจากสารเคมี การแก้ไข/ดัดแปลง การเก็บรักษาไม่ถูกวิธี ขาดการดูแล การนำไปใช้งานที่นอกเหนือจากที่อุปกรณ์ได้ถูกออกแบบไว้

เครื่องหมายคำเตือน

1. สถานการณ์เสี่ยงที่จะเกิดอันตรายบาดเจ็บสาหัส หรือ เสียชีวิต
2. แสดงให้เห็นถึงความเสี่ยงต่อการเกิดอุบัติเหตุ หรือ การบาดเจ็บ
3. ข้อมูลสำคัญที่เกี่ยวข้องกับประสิทธิภาพในการใช้งาน หรือคุณสมบัติของอุปกรณ์
4. ความเข้ากันได้ไม่ของอุปกรณ์

เครื่องหมายและข้อมูล

- a. มีคุณสมบัตินี้ตามข้อกำหนดของอุปกรณ์ PPE ชื่อเฉพาะที่บอถึงการผลิตก่อนมาตรฐาน EU - b. หมายเลขรับรองที่ผ่านการทดสอบที่ใช้ในการควบคุมการผลิตของ PPE นี้ - c. การสืบมาตรฐาน ข้อมูลแหล่งกำเนิด - d. หมายเลขลำดับ - e. ปีที่ผลิต - f. เครื่องที่ผลิต - g. หมายเลขลำดับการผลิต - h. หมายเลขกำกับตัวอุปกรณ์ - i. มาตรฐาน - j. อานคู่มือการใช้งานโดยละเอียด - k. ข้อมูลระบุรุ่น - l. ที่อยู่ของโรงงานผู้ผลิต - m. วันที่ของการผลิต (เดือน/ปี) - o. รุ่นน้ำหนัก - p. ขนาด